

## 令和4年度（2022）公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市黒埼地区総合体育館（有料） ※プール無し		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	2019年4月1日 ~ 2024年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区金巻746番地1		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 12,600㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造 2階建 主な施設内容（構成施設の内容） アリーナ 1,222㎡ トレーニング室 84㎡ 剣道場 278㎡ 柔道場 199㎡		

### 施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

### 管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	基準利用者数の達成	・個人利用者数 23,435人	個人利用者数 23,854人(R3年度18,599人、前年度比128%)	B	
	基準利用率の達成	・利用率平均50%以上(利用時間数/利用可能時間数) ※体育室・武道場を対象	体育室:75% 武道場:24%(剣道場51%、柔道場20%、相撲場1%) 合 計:50%	B	
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には3営業日以内に回答	さわやか施設提案「O」 お客様とのコミュニケーションが良好 苦情・要望には迅速に対応している	B	
	サービス満足度	・指定管理に関する利用者アンケートで「満足」が65%以上	顧客満足度 86.5%	A	目標値を大きく達成
	設置目的に合致したサービス提供	・スポーツ教室延べ参加者数 7,777人以上	8,683人 ※コロナ感染予防のため定員を削減して開催した	B	
財 務	使用料収入の達成	・年間使用料収入(免除料金除く)9,079千円以上(但し、新型コロナウイルスの影響、大会や市の主催事業等による使用料免除について考慮し評価する)	9,008,916円(R3年度:7,302,111円、前年度比:123%)	B	
	管理運営経費の削減	・管理経費を抑える取組の実施件数5件以上	①シフトの効率化を図り超勤削減 ②スライド勤務により人件費削減 ③スタッフができる修繕はできるだけスタッフが行う ④常に省エネを心がけ無駄な電気をつけない ⑤水道メーターを毎日チェックし漏水予防 ⑥除雪をできるだけスタッフが先行し除雪費を節約	B	
業 務	地域貢献・地域連携	・地域貢献活動(連携事業) 年7回以上実施	①6/11立仏あそぼうさいAED指導 ②6/28.29白根北中職場体験受入 ③7/23.30すもう体験 & やさい販売 ④9/30黒崎中職場体験受入 ⑤10/30西区ウオーク協力 ⑥11/30小瀬小学校2年生 PTA事業フロアカーリング指導 ⑦1/1黒崎元且マラソン協力 ⑧2/18黒崎南ふれ協フロアカーリング大会指導 ⑨2/24黒崎ふれ協フロアカーリング大会指導	B	
	改善勧告等の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	迅速に対応している	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の順守	・コンプライアンス研修 年1回以上実施	10/4~31 5回実施(武江、浅野、神蔵、岡村、山崎)	B	
	安全確保体制の確立	・防災訓練 年2回以上実施 (消防訓練・救命救急訓練など)	消防訓練と救命救急訓練 ①6/6と②12/5の2回実施 6/16全市一斉地震対応訓練	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・AED取扱講習、応急処置講習を全員が受講	6/6、12/5 CPR+AED研修(救命救急訓練) 全員が普通救命Ⅱ資格講習受講・資格取得済	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守している	B	
人 材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	・職員研修を年8回以上実施	①4/4接遇研修 ②4/4施設内巡回研修 ③5/9トレーニング室マシン取り扱い研修 ④5/9屋外施設巡回研修 ⑤5/9教室指導研修 ⑥7/7普通救命講習Ⅱ(間) ⑦8/8不当要求責任者講習会(武江) ⑧9/23~25初級障がい者スポーツ指導員養成研修会(野中) ⑨9/27主幹研修(武江) ⑩10/4~31コンプライアンス研修(5名) ⑪6/6、12/5 CPR・AED研修(全スタッフ) ⑫1/19応急手当普及員講習会(武江)	B	
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守している	B	

【評価基準】

- A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。  
B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。  
C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

新潟市の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに従いながら施設管理運営を行った。感染拡大に伴う休館がなく、2年ぶりに年間を通じて営業ができたが、大会キャンセル、参加人数を制限しながらの自主事業(教室)、利用自粛等があり目標数値を達成できなかった項目があった。

今年度は、体育室天井の水銀灯照明をLED照明に取り替える工事を行い、照度が上がりお客様から大変喜ばれている。また電気代の節約にもなり管理経費の縮減にもつながっている。

お客様からの要望・苦情が、直接スタッフに届くことで、さわやか施設提案の投書は「年間0」であった。改善できることは迅速に対応することで大きな苦情は寄せられなかった。今後もお客様、スタッフ間の良好なコミュニケーションを保つよう心掛けたい。

指定期間最終年である次年度に向けては、アフターコロナに対応しながら、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ利用者数を回復させていきたい。また引き続き、安心安全に配慮し、利用者満足度の高い施設運営を行い、各種大会の開催やスポーツ教室事業を中心に施設の利用促進を図っていきたい。

所管課による総合評価(所見)

新型コロナウイルス感染症の影響がありながらも、利用者数及び使用料収入等とも前年度比増になり、利用者数に関しては目標値に達したことは評価できる。

黒埼地区総合体育館を管理運営している新潟市開発公社では、組織的に感染対応を行うなど危機管理対策を講じており、有事には頼もしい存在である。今後も利用者の安全な施設利用を第一に、これまで培ったノウハウを十分に発揮いただき、要求の多い利用者からのニーズに応えていきたい。

また、LED化工事を行い電気料の削減を図ったことは、光熱費等の高騰がある中で大きく評価できます。